

天草

市政だより

おもちをついたよ
ぺったんぺったん!



主な内容

- 新年あいさつ
- 巳年み生まれ大集合! 新年の抱負
- 平成24年度事務事業評価を実施
- ふるさと応援寄附金
- 劇場型勧誘「買え買え詐欺」にご注意!
- 市町村広報担当者による飲酒運転根絶特集

平成25年

1 / 1

No.162

迎春



安心して心豊かに
暮らせる島づくりを

天草市長
安田 公寛

明けましておめでとうござ
います。市民の皆様には、希望に満
ちた新春をお迎えのことと、
心からお慶び申し上げます。
天草市が誕生して、8年目
を迎えようとしています。
地方分権が進む中で、平成
の大合併により、多くの地方
自治体が合併しましたが、今
後は、基礎自治体の力、そし
て地方の力が試されることにな
ります。足腰の強い、持続
可能な天草市を築くために、
組織機構の見直しや職員定数
の適正化、事務事業の見直し
などの行財政改革を徹底して

行い、「日本の宝島『天草』
の創造」の基本理念のもと、
誰もが誇りに思い、安心して
心豊かに暮らせる島づくりに
全力で取り組んでまいりたい
と思っています。
今年、第68回熊本県民体
育祭や第33回全国豊かな海づ
くり大会の放流行事が、ここ
天草で開催されます。市民の
皆様のご協力をいただきなが
ら、職員一丸となり、大会の
成功に向けて取り組むととも
に、この機会に、県内外の皆
様に、天草のすばらしさ、天
草の宝をアピールしていきたい
と思っています。
また、長崎県とともに進め
ている「長崎の教会群とキリ
スト教関連資産」の世界文化
遺産登録につきましても、今
年が勝負の年になりますの
で、一生懸命に取り組んでま
いります。
結びに、新しい年が、市民
の皆様にとりまして、健康で
喜びと幸せに満ちあふれた一
年となりますことを心からお
祈り申し上げます、新年のごあい
さつといたします。

市民にいちばん近い
議会を目ざして

天草市議会議員
池田 裕之

明けましておめでとうござ
います。希望に満ちた輝かしい平成
25年の新春を、ご家族おそろ
いで健やかに迎えのことと
心からお慶び申し上げます。
さて、昨年末に衆議院選挙
が行われました。争点は多岐
に渡り、あらためてわが国に
山積する諸課題が浮き彫りに
なる選挙でもありましたが、
新党乱立は国民の意見が多様
化していることを示したも
ではなかったでしょうか。
天草市においても、人口減
少を始め、少子高齢化が深刻

な中、長引く不況も相まって
抱える課題は山積している状
況にあります。周辺地区の過
疎化が進み、集落機能の維持
さえ難しくなっている今日、
あらためて天草市の「自治」
とは何かを問いたださなけれ
ばなりません。

このような中、私たち市議
会では、市民の負託にこたえ
うる議会を目ざして、昨年3
月に議会基本条例を制定いた
しました。この条例の制定以
降、議会での出来事を詳細に
掲載した市議会だよりを発行
するとともに、各地域で議会
報告会を開催し、市民の皆様
の声を拝聴するなど、広報広
聴機能の強化に取り組んでき
たところでございます。

今後、この議会基本条例
をもとに「市民にいちばん近
い議会」の具現化を目ざして、
私たちが住む天草市を安全で
安心して暮らせる社会にする
ため、誠心誠意、全力を傾注
する覚悟でございます。
どうか今後ともさらなるご
理解と、ご支援ご協力の程を
お願い申し上げます、新年のごあ
いさつといたします。



十万山公園展望台（本渡町本渡）からの眺望（12月13日撮影）

市民の皆様
あけまして
おめでとうございます



天草市
市長 安田 公寛
副市長 鶴田 謹一
天草市議会
議長 池田 裕之
副議長 平山 泰司

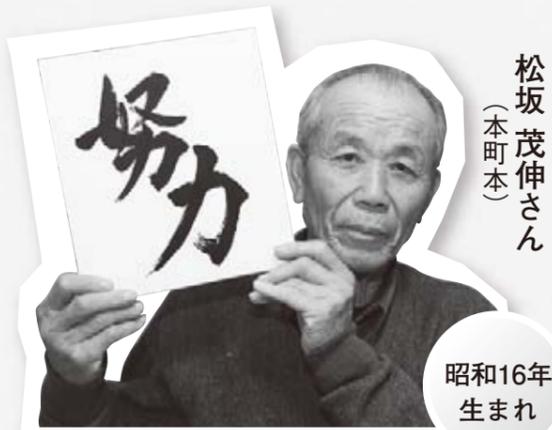
議員
池田 次人
北野 鋼一
浜崎 昭臣
江浦 政巳
吉川 徳澄
本田 武志
大塚 基生
楠本 千秋
中村 五木
脇島 義純
松江 雅輝
田中 茂
赤木 武男
鏑光 秀孝
中村 三千人
船辺 修
蓮池 良正
若山 敬介
勝木 幸生
宮下 幸一郎
中尾 友二
古賀源一郎
浜崎 義昭
黒田 忠広
奈良崎利幸
福嶋 啓子
濱洲 大心
鶴戸 継啓

年を重ねてゆくことは
人生の達人になってゆくことなんだ
すてきに老いてゆきたい



西由己子さん
(河浦町宮野河内)

昭和4年
生まれ



松坂茂伸さん
(本町本)

昭和16年
生まれ

私は、努力をすることが大好きです。今年も、庭木のせん定作業の仕事をはじめ、健康体操など、日々の努力を大事にしながらがんばります。

瀬川有紀さん
(五和町二江)

昭和52年
生まれ



仕事も子育ても、まだまだうまくいかないことが多いですが、「笑」を絶やさず、家族や友だち、お客様、みんなに「福」が訪れるようにがんばっていきたくと思います。

昨年は病気にかかり、妻と二人三脚で助け合い、支え合いながら乗り越えることができました。今年は健康を第一にして、良い年にしたいと思います。

岩田光男さん
(倉岳町棚底)

昭和4年
生まれ



いつまでも元気に笑顔で過ごすためには、健康でいることがいちばんだと思います。周囲の皆さんの健やかな1年を願いながら、エネルギーに過ごしていきたいです。

森口菊枝さん
(天草町下田北)

昭和40年
生まれ



ソフトボールをがんばっていて、キャッチャーをしています。日々の「努力」を忘れずに、チームの大黒柱になってみんなをひっぱっていきたくです。

宇左美恭平さん
(牛深町)

平成13年
生まれ



み 年生まれ 大集合! 巳 新年の抱負

新しい1年が幕を明けました。皆さんは、今年1年をどんな年にしたいと思っていますか。

そこで今号では、新春企画として今年の干支である巳年生まれの年男・年女の皆さんに、新年の抱負を語っていただきました。

私のモットーは、「何事にも愛情をもち優しく」。これからも、家族のためみんなのため、愛情満々とした人でありたいです。



松崎政司さん
(御所浦町横浦)

昭和40年
生まれ

中嶋未奈さん
(有明町大浦)

平成13年
生まれ



私は、いつも小さなことでくじけたり悩んだりするので、今年にくじけず「元気」にがんばりたいです。また、6年生になるので部活動や家の手伝いなどをがんばります。

昨年以上に、暑さにも寒さにも負けず、毎日元気に、楽しく、笑って人生も送っていったらいいなあ～！仕事もがんばります！



松本清也さん
(栖本町河内)

平成元年
生まれ

吉岡淳子さん
(新和町小宮地)

昭和28年
生まれ



毎日好きなことをして、楽しく過ごしています。これからも、家族みんなの健康を願いながら、大好きなスポーツを通して楽しい人生を送っていきたくと思います。

◆評価結果一覧

事業名	事業の概要	外部評価	最終評価
文書配布等事務委託料	広報等の文書の配布などの業務を、コミュニティ組織である区に委託するもの。	そのまま継続	そのまま継続
納税組合事務費	納税組合に対して、税金の収納取り扱いのための事務費を支給するもの。	廃止	縮小
中央図書館整備事業	市内4図書館・6図書室の核となる中央図書館を整備するもの。	改善	改善
ファミリーサポートセンター事業	育児や介護の援助を受けたい人と援助したい人による、会員登録制の相互援助組織を設置し、地域の子育てを支援するもの。	拡充	拡充
健診関連事業 (成人健診事業〔補助・単独〕)	健診を受診するために必要な費用の一部を補助するもの。	改善	改善
予防接種事業	予防接種を受けるために必要な費用の一部を補助するもの。	改善	改善
市道改良(単独)事業	生活道路である市道の新設や拡幅改良を行い、住民の日常生活の利便性の向上と安全性を確保するもの。	そのまま継続	そのまま継続
天草花咲プロジェクト事業	花を植えてまちの景観を高めるため、花苗や種子などの市民、団体、学校への配布のほか、花壇コンクールなどを開催するもの。	改善	改善
移住・定住促進対策事業	市への移住・定住を促進するため、定住促進奨励金、空き家改修補助金を交付するもの。	拡充	拡充
天草産材利用促進事業補助金	天草産の木材を使用した木造住宅を新築、増・改築する市民に対して、その建築経費の一部を助成するもの。	拡充	拡充
中小企業等短期資金貸付金	市が予算の範囲内で希望する市内の金融機関に預託金を預け、中小企業者へ運転資金などの短期融資を行うもの。	廃止	廃止
天草大陶磁器展開催事業	島内外の窯元による陶磁器の展示・即売などを行う、「天草大陶磁器展」を開催するもの。	改善	改善

◆最終評価で「廃止」または「縮小」となった事務事業の今後の取り組み

事業名	今後の取り組み
納税組合事務費 【最終評価：縮小】	<ul style="list-style-type: none"> ●近年の社会情勢の変化とともに、全国的にプライバシーの問題や個人情報取り扱い、組合長の引き受け手不足などから、徐々に組合数は減少傾向にあるため、今後は口座振替への転換を積極的に進める。 ●納税組合は税込確保のための組織であるとともに、地域コミュニティの役割も担っているため、取り組みに当たっては各支所と連携し、地域コミュニティへ配慮しながら進める。
中小企業等短期資金貸付金 【最終評価：廃止】	<ul style="list-style-type: none"> ●平成25年度から本制度は廃止するとともに、商工会議所や商工会などの商工関係団体と連携し、中小企業への新たな支援策について検討する。 ●事業の廃止に当たっては、利用者をはじめ商工会議所や商工会などへ他の融資制度について十分な説明を行う。

平成24年度 事務事業評価を実施

第2次天草市行財政改革大綱に基づく「平成24年度事務事業評価」を実施しましたので、同評価結果の概要についてお知らせします。
 今後は、今回の評価結果に沿って事業の改善・見直しなどを行い、可能なものから来年度予算に反映させるなどして、持続可能な行財政運営を進めていきます。
 なお、評価結果の詳しい内容については、本庁・行財政改革推進課☎③1111内線1321へお尋ねいただくか、市のホームページでもご覧いただけます。

【事務事業評価とは】

市が行っている事務事業の実施状況や目的・目標の達成状況について、あらかじめ設定された評価基準(下表参照)に沿って、自己評価のほか第三者による客観的な視点も取り入れて評価を行うもの。

◆評価基準

項目	内容
そのまま継続	今後もこれまで同様に行うもの(経済状況の好転による増大、人口減などによる減少も含む)。
縮小	対象や事業量が減少するもの(人口減などによる減少は除く)。
拡充	対象や事業量が増大するもの(経済状況の好転などによる増大は除く)。
改善	事業内容・実施方法などの見直しを行うもの。
廃止	成果が出ないなどの理由で、今後行わないもの。

【評価の流れ】

- ①市で実施している約1,300の事務事業について、市で自己評価を実施。
- ②天草市行財政改革審議会委員で構成する外部評価委員会(会長＝桑原隆広氏ほか委員9人)が、12事業を選定し評価を実施。
- ③外部評価の結果を踏まえて、市で最終評価を実施。



▲外部評価会議のようす

※外部・最終評価結果の概要などについては、左ページをご覧ください。

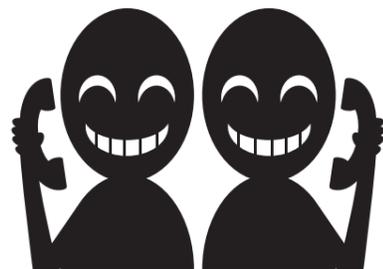
劇場型勧誘

うまい“もうけ話”は、まずありません!

『買え買え詐欺』にご注意!

複数の人物が登場しながら、未公開株や外国通貨の購入などを勧誘する「劇場型勧誘（通称＝買え買え詐欺）」への相談が増えており、高齢者を中心に市内でもトラブルが発生しています。

うまい“もうけ話”は、まずありません。市民の皆さんにはご注意くださいととともに、このような勧誘があった場合は決して耳を貸さず、市消費生活センター・天草警察署へご連絡ください。



“買え買え詐欺”の流れ



※①②は順序が前後する場合があります。

出典：国民生活センター

新卒の振り込め詐欺にもご用心!

県内では、「宝くじの当選番号が事前にわかる抽選に当たった」などと電話連絡をして言葉たくみに相手を信用させ、手数料として多額の現金を振り込ませてだまし取るという事件が発生しています。このような電話がかかってきても、信用せずに市消費生活センター、天草警察署へご連絡ください。



【問い合わせ先】 天草市消費生活センター ☎③6677 / 天草警察署 ☎④0110

ふるさと応援寄附金

たくさんの応援をいただきました

●ご寄附の状況をお知らせします

「天草市ふるさと応援寄附金」は平成20年6月に始まり、同事業への取り組みに対するご理解とご協力により、多くの応援をいただくことができました。平成24年4月1日から同年11月30日までに、全国各地から62人（64件）・674万4,000円の寄附金をいただきました（詳細は右表をご覧ください）。ご寄附をいただきました皆さんはもとより、応援寄附金のPRをしていただいた市民の皆さんに、心から感謝申し上げます。

●引き続き“天草ファン”募集中!

天草市は、藍より青い海や緑深い山々など豊かな自然に恵まれており、市民が安心して快適に生活できる環境づくりや産業の振興と地域間交流を図りながら、地域資源をいかしたまちづくりに取り組んでいます。

これからも、『日本の宝島“天草”』づくりへの支援として、全国各地でご活躍の皆さんからの「天草市ふるさと応援寄附金」へのご協力を引き続きお願いします。また、市民の皆さんには、この取り組みをより多くの人に知ってもらうために、市外にお住まいの親類や知人の皆さんなどへのPRにご協力をお願いします。

ご寄附の手続きについては、事前の申し込みが必要です。申込書は、直接電話で本庁・財政課へ請求していただくか、市のホームページから取得していただくことになります。

◆メニュー別の寄附件数と金額

- 1 “天草の宝”『地域コミュニティづくり』**
・まちづくり協議会と地区振興会への支援・補助
..... 41件・404万2,000円
- 2 “天草の宝”『安心して元気に暮らせる環境づくり』**
・高齢者などの体力・健康づくり事業や、安心して子どもを生み育てる環境づくり事業など
..... 4件・109万円
- 3 “天草の宝”『将来を担う子どもづくり』**
・少人数学級の推進や特別支援学級への補助教員の設置事業、学校図書館の活性化事業など
..... 4件・20万円
- 4 “天草の宝”『若者が安心して働ける産業づくり』**
・企業誘致促進事業や担い手育成支援事業など
..... 4件・5万円
- 5 市長おまかせコース**
・特に事業の指定がない場合は、市長が必要と認める事業に活用..... 11件・136万2,000円

※“天草の宝”『拠点づくり』への寄附はありませんでした。

◆地方別の寄附人数と金額

地方名	人数	金額
関東	33人	274万円
中部	2人	11万円
近畿	20人	163万2,000円
四国	1人	1万円
九州(熊本県内を除く)	2人	110万円
熊本県内	6人	115万2,000円

ふるさと納税制度とは

ふるさと納税制度とは、「ふるさとを応援したい」「ふるさとの発展に貢献したい」と思われる皆さんが、出身地などの地方自治体（都道府県・市区町村）に寄附をした場合に、寄附金の2,000円を超える部分について、居住地の住民税（所得割）のおおむね1割を限度に、所得税と翌年度に課税される住民税から税額控除されるものです（右イメージ参照）。

なお、法人が寄附をした場合は、法人税を算定される際に、寄附金の全額を損金に算入できます。

◆ふるさと納税制度のイメージ



【問い合わせ先】 本庁・財政課 ☎③1111内線1363

その手で守れる 笑顔があります

厳罰化されたものの、依然として後を絶たない飲酒運転。なぜ、危険だと分かっている飲酒運転をしてしまうのでしょうか。お酒を飲む機会が増えるこの時期に、いま一度飲酒運転について考えてみましょう。



後を絶たない飲酒運転

平成18年、福岡市で幼児3人が死亡する飲酒運転事故が発生しました。この悲惨な事故は社会問題となり、翌年には法律が改正され飲酒運転に対する罰則が強化されました。しかし飲酒運転による事故や検挙は後を絶ちません。

熊本県警によると、県内の飲酒運転による交通事故は平成19年に大幅に減少したものの、その後はほぼ横ばいとなっています(図1)。飲酒運転は依然としてなくなっていません。

その主な要因には、自分が事故を起こすはずがないという「ひとごと感覚」、少ししか飲んでいないからという「自覚の欠如」、飲んで数時間たったから大丈夫という「アルコールが及ぼす影響に対する理解不足」の3つが挙げられます。飲酒運転をなくすためにはこれらの意識を変えていく必要があります。

最近では、翌朝の二日酔い運転による検挙も増えていますが、ため飲酒チェックを受け、測定の結果酒気帯び運転で検挙されました。

事

事故後、私はお世話になつていた企業や放送局からの信用、キャリア、収入など多くのものを失いました。家族にもつらい思いをさせてしまいました。家や車にいたずらをされ、精神的に不安定になった時期もありました。だからこそ今は、一人でも多くの人に飲酒運転の危険性やその先にある悲しみに気付いてもらおうと講演活動を行っています。

「一度寝たから大丈夫」は、本当は大丈夫ではないのです。

自覚と周囲のフォローが鍵
飲酒運転で検挙された人の中には、事故の悲惨さや処分重さなどを分かっていないがらハンドルを握ってしまったという人もいます。誰にでも「つい……」ということが起こり得るのです。その結果、社会的信用、仕事、家族の絆などたくさんのものを失います。失ったものを取り戻すためには多くの努力と長い時間が必要です。いま一度、一人一人が当たり前のことを強く自覚することが求められます。

全くお酒を飲まない人でも無関係ではありません。家庭や職場、仲間同士で声を掛け合ってください。お酒の席で飲酒運転への注意を呼び掛けたりハンドルキーパーを決めたりと、できることは身近にあります。あなたの一言が、その飲酒運転を止める鍵になるかもしれません。

飲酒運転を減らすには、自分酔っていることを知りながら運転する人、お酒が抜けたと思いついで運転する人、しっかりと自覚してもらうことが重要です。そのためにも、当事者だけでなく周りの人も一緒に取り組んでいく必要があります。お酒を飲むときには職場に車を置いてみませんか。帰る、お酒が残っていないか家族に息をチェックしてもらおうなど、いろいろなお取り組みができると思います。

飲

酒運転を減らすには、自分酔っていることを知りながら運転する人、お酒が抜けたと思いついで運転する人、しっかりと自覚してもらうことが重要です。そのためにも、当事者だけでなく周りの人も一緒に取り組んでいく必要があります。お酒を飲むときには職場に車を置いてみませんか。帰る、お酒が残っていないか家族に息をチェックしてもらおうなど、いろいろなお取り組みができると思います。

お

酒がなくならない限り飲酒運転を根絶することは難しいかもしれません。しかし、そのせいで人の夢や人生が奪われることは決してあつてはなりません。飲酒運転は家族、職場、友人同士など社会全体の問題として本気で取り組んでいくことが大事です。飲酒運転を減らすために一人一人がルールを守り、飲酒運転をしない、させない、許さない環境を熊本県からつくっていきましょう。



Special Interview うんばば中尾さん

◎ Profile うんばば・なかお
昭和40年熊本県生まれ。有限会社赤坂を立ち上げ、イベントの企画・運営を手掛けながら、自らもテレビ番組制作などで培ったノウハウを生かしキャスター、リポーター、イベント司会、講演活動などを行う。

その先にある悲しみに 気付いてほしい――

タレントとして活躍しているうんばば中尾さんは、飲酒運転事故を起こした体験を人に伝え、その危険性を知らせるために講演活動を行っています。飲酒運転が自分や周りの人に与えた影響と、防止策について話を聞きました。

私 は平成17年に飲酒運転で事故を起こしてしまいました。前日は午後10時頃までテレビ番組の打ち合わせを兼ねてお酒を飲みました。タクシーで帰宅して寝た後、午前3時に起きて「もう大丈夫だろう」と思い、食材

を買いに市場へ車で向かいました。その途中、信号待ちで停車していた車に追突してしまったのです。実況見分の最中、私からお酒のおいがした

笑顔を守るために

「飲酒運転はしてはいけない――」。みんなが知っている当たり前のことです。しかし、アルコールはその当たり前のことも分からなくしてしまうことがあります。

想像してみてください。もしも自分が飲酒運転事故を起こしてしまつたら……。もし大切な人が飲酒運転事故に巻き込まれたら……。

笑顔を守るための鍵は、自覚と助け合いです。その鍵は私たち熊本県民一人一人が握っています。熊本県から飲酒運転をなくし、大切な人の「笑顔」を守っていきましょう。

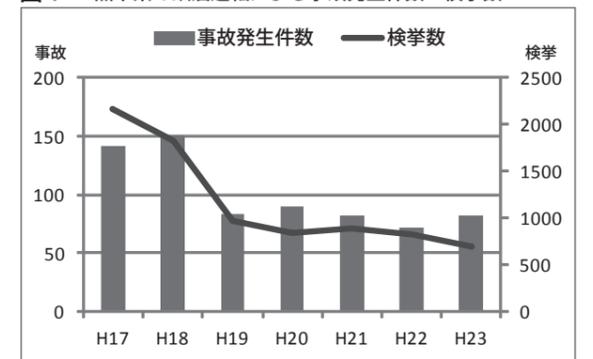


Interview

お酒を飲むと情報処理能力、注意力、判断力が低下します。この状態で運転すると、運転に必要な「反応」「操作」「発見」などの要素が欠落してしまい、大きな事故につながるようになります。死亡事故率は飲酒なしの場合と比べて8.7倍です。お酒に強い人も弱い人も関係なく、このようなリスクがあることを知ってください。



図1 熊本県の飲酒運転による事故発生件数・検挙数





▲完走をめざし元気にスタート



▲▶平成橋を走る選手たち



▶充実した表情でゴールする選手



▲沿道からは盛んな声援



▶1位でゴールする斉藤選手



▲ボランティアスタッフが大会をサポート

自然あふれる天草路を力走!

天草マラソン大会

11月18日、「第7回天草マラソン大会」が本渡運動公園陸上競技場前をスタート・同競技場をフィニッシュとするコースで開催されました。この日は天候に恵まれ、フルマラソン（日本陸上競技連盟公認コース）とハーフマラソンに、県内外から過去最多となる3,194人（フルマラソン1,830人・ハーフマラソン1,364人）が参加。選手たちは、海沿いの自然あふれる天草ならではのコースを肌で感じながら、力走していました。また、同競技場では、地元の特産品がずらりとならんだ物産販売や福引き付きもち投げなども行われ、多くの来場者でにぎわいました。

なお、大会結果は次のとおりです。

大会結果（1位のみ。敬称略）

フルマラソン男子・齊藤友章（宇城市）
同女子・前田淳子（菊池郡大津町）
ハーフマラソン男子・中西拓郎（福岡県）
同女子・一村多美代（球磨郡相良村）

光の島“天草”へ

天草海道冬フェスタスペシャルイベント『あまくさロマンティックファンタジー 2012』開催中

市内の公共施設などをイルミネーション（電飾）やライトアップで彩る「天草海道冬フェスタスペシャルイベント『あまくさロマンティックファンタジー 2012』」が開催中です。12月1日には、船之尾町の天草キリシタン館やその周辺がライトアップされたほか、同館がある城山公園の登り口から同館までをコースとするキャンドル行列を実施。参加者は、闇夜に浮かび上がる幻想的なあかりを楽しんでいました。

なお、各施設の点灯期間・時間については、次のとおりです。詳細は、天草海道フェスタ実行委員会事務局（本庁〔別館〕・商工観光課内）☎③1111内線2559へお尋ねください。



天草キリシタン館と城山公園一帯（船之尾町）
1月14日⑩まで
18:00～21:00



リップランド下の「五多幸広場」(有明町)
1月14日⑩まで 18:00～23:00



御所浦物産館「しおさい館」(御所浦町御所浦)
1月14日⑩まで 18:00～23:00



通詞大橋（五和町二江）
1月7日⑩まで 18:00～24:00



大江天主堂・天草ロザリオ館（天草町大江）
1月6日⑩まで 18:00～21:00



下田温泉足湯公園（天草町下田北）
1月5日⑩まで 18:00～22:00



崎津天主堂（河浦町崎津）
1月6日⑩まで
18:00～22:00



▲キャンドルを楽しむ参加者



▲三線の演奏に合わせて踊る出演者

歌って踊って楽しい1日を満喫!

天草地区文化祭

11月17日、「第2回天草地区文化祭」が天草町大江のブルーアイランド天草体育館で開催され、約250人が来場しました。天草地区文化協会が、文化・芸術を通して住民の交流を深めようと実施しているもので、今年で2回目。ステージでは、地元の西海荒波太鼓の演奏をはじめ、各芸能クラブが歌や踊りを披露し、観客がいっしょに踊り出す場面もあり、大いににぎわいを見せていました。また、会場内では町内の小・中学校、高校の児童・生徒による絵画や書道などの展示やバザー、農産物・お菓子の即売会も行われました。

天草の石工の歴史を知って

天草石匠会が下浦町に石碑を設置

このほど、石工の里として知られる下浦町を通る国道266号沿いに、縦2m×横3mの石碑が設置されました。天草地域の石材業者で組織する「天草石匠会」が、昨年2月に開催された第20回下浦町ふるさと祭りを記念して製作したもの。

石碑は御影石製で、天草の石工の元祖とされる松室五郎佐衛門の絵などが彫られおり、絵のデザインは元本渡歴史民俗資料館館長の上中満さんが手がけられました。同会の角田新一会長は、「江戸時代から続く天草の石工の歴史と、高い技術力を知ってもらえたら」と話していました。



▲設置された石碑を囲む天草石匠会の皆さん

よい正月を迎えるために

宮田地区高齢者学級しめ縄づくり

12月4日、「宮田地区高齢者学級」が宮田公民館で開催され、しめ縄づくりが行われました。宮田地区振興会と同地区いきいきサロンが実施したもので、同地区振興会役員やえびす会の高齢者など約40人が参加。参加者は、同地区の原田輝司さんの指導のもと、7・5・3本のわらを縄に通したり、御幣をつけたりなど熱心に取り組んでいました。最後は、でき上がったしめ縄を手に「よか正月ば迎えられる」と笑顔で話していました。



▲原田さんの指導のもと、しめ縄をつくる参加者

全国豊かな海づくり大会に向けて

「第33回全国豊かな海づくり大会」プレイベント

本年10月26・27日に開かれる「第33回全国豊かな海づくり大会」のプレイベント（先行行事）が12月1日、牛深町の牛深漁港で行われました。同大会天草地域実行委員会が、大会の機運向上を図ろうと実施したもので、この日は、大会関係者や地元の小学校の児童など120人が参加し、マダイやヒラメ、イサキの稚魚約1,100匹を放流。児童たちは、「大きくなれ」などと元気な声をかけながら放流を楽しんでいました。同大会は、水産資源の保護や漁業振興などを目的に毎年、各県持ち回りで開催。本年は熊本県で開かれ、熊本市で記念式典が行われるほか天草（牛深町）、水俣、熊本の3市で放流事業が予定されています。



▲稚魚を放流する子どもたち

二江に芸術と食欲の季節がやってきた!

物産販売市ともちつき大会

12月9日、二江まちづくり振興会主催の「物産販売市ともちつき大会」が五和漁村センターで開催されました。地場産業の振興と地域住民に交流の場を提供し、地域の活性化を目的に「ふたえ冬の美術展『みんなのギャラリー 2012』」の期間中に実施しているもので、今年で3回目。会場では、二江特産の海藻や魚の干物などの物産販売市やバザーのほか、もちつき大会やもち投げも行われ、多くの来場者でにぎわっていました。



▲もち拾いを楽しむ来場者

一心不乱に竜の玉入れに挑む

竜の玉入れ選手権

11月23日、「第7回竜の玉入れ選手権」がしんわ楊貴妃祭りのイベントの一つとして、新和小学校体育館で行われました。競技は、1チーム6人で制限時間3分以内に高さ4.12m、直径44cmのカゴに、100個の玉を入れる早さを競うもの。当日は、県内外から24チームが参加し、選手たちは優勝賞金10万円を目ざして、真剣ながらも楽しんで玉を投げていました。優勝は、37秒99という驚異的なタイムを出した、阿蘇から参加した「あそモン」で、選手たちは「賞金は阿蘇の復興のために有意義に使います」と話していました。



▲カゴを目がけて一心不乱に玉を投げる選手たち



▲一生懸命にもちをつくようす

ぺったん、ぺったん もちつき体験

老人会とのもちつき体験

12月13日、御所浦北保育所で老人会とのもちつき体験があり、園児15人と地域のお年寄り9人が参加しました。同所が、昔からの伝統の体験と老人会との交流を目的に20年以上前から行っているもの。ふだん見ることの少ない臼と杵を使った伝統的なもちつきに園児たちは興味津々。園児たちは、おじいちゃんたちに手伝ってもらいながら一生懸命にもちをつき、おばあちゃんたちといっしょにまるめました。最後はみんなでついたおもちをおいしそうにほおばっていました。

▶おばあちゃんともちをまるめる子どもたち



うまかもん大集合

有明うまかもん収穫祭

11月25日、「有明うまかもん収穫祭」が有明町民センター一帯で開かれ、町内外から約700人が来場しました。同祭実行委員会が自然の恵みに感謝し、地域と産業の活性化を目的に実施しているもので、今年で8回目。催しでは、地元でとれた農水産物の品評会をはじめ、各地区振興会や加工グループなどによるバザー“うまかもん市”を実施。また、親子で体験する“バームクーヘンづくり”なども行われ、会場は大いににぎわっていました。



▲バームクーヘンづくりを体験する親子



▲地元住民が釘付けになる取組のようす

寒さも吹き飛ば力強い取組

願成就奉納相撲大会

12月2日、栖本町大河内地区の十五社宮で願成就（願ぼとき）奉納相撲大会が行われました。豊作祈願が叶ったことに感謝する同地区の伝統行事で、毎年実施しているもの。当日は、朝から雨が降る寒い中、地元の若者らが土俵作りをし、相撲の取組を行いました。若者らは、激しいぶつかり合いを見せ、地元住民らの声援や拍手を受けていました。

感謝、感動、心をつなぐ 最高の思い出

新合小フェスタ

今年度で137年の歴史に幕を閉じる新合小学校（河浦町）で11月18日、最後の「新合小フェスタ」が開催されました。ステージでは、全児童35人が群読や演劇などを披露。4・5・6年生の児童による演劇“新合小学校物語”では、同小学校の歩みを忠実に再現した物語に、来場者の中には涙ぐむ姿も見られました。

このほか、教職員のソーラン踊りや保護者によるくまモン体操なども行われ、会場は歓声と拍手に包まれていました。



▲新合小学校物語を披露する児童たち

一生懸命に走り タスキをつなぐ

九州中学校駅伝競走大会

12月1日、「九州中学校駅伝競走大会」が本渡運動公園陸上競技場を発着とする女子5区間12km、男子6区間20kmのコースで行われました。九州中学校体育連盟が毎年開催しているもので、市では平成18年以来6年ぶりの開催。大会には、九州各県大会の男女上位2チーム各16校と、市からは開催地枠として男女ともに本渡が出場。この日は晴天に恵まれ、選手たちは一生懸命に走りタスキをつないでいました。

優勝は、女子が松橋（熊本）、男子は三股（宮崎）。本渡はともに11位でした。



▲同競技場をスタートする男子選手たち

イノシシの生態を知り被害を防ごう

イノシシ被害対策講習会

11月21日、天草地域振興局で「イノシシ被害対策講習会」が開催され、農・林業者や猟友会会員など110人が参加しました。

独立行政法人農業・食品産業技術研究所機構近畿中国四国農業センター専門員の井上雅央氏が、イノシシの生態や被害状況などについて説明。被害対策として「正しい知識を身につけ集落ぐるみで取り組むことが重要」などと話されました。参加者は熱心にメモを取り、対策などについて質問していました。

市では、今後も講習会などを開催し、イノシシの被害防止に努めていきます。



▲講習を行う井上氏



マーチングをはじめ、何でもがんばる63人です♡

倉岳保育園 (倉岳町)

園児フォトスナップ



元気いっぱい笑顔あふれるスマイル・キッズ!!!

南保育園 (南新町)

若っ喝采
ワッガッサイ!!

杉元 洋太 さん
(河浦町宮野河内・23歳)

家族が経営する水産会社に勤務し、夏場は巻網漁、秋から春にかけては海産物のくん製加工作業に従事しています。趣味は読書で、休日には図書館によく行きます。いちばんの愛読書は村上春樹の“ノルウェイの森”です。今年の春は、バックパッカー（低予算の自由旅行）としてインドへ渡航を計画しています。不安はありますが、ワクワク感の方が大きいですね。

今後も、「おもしろきこともなき世を、おもしろく」をモットーにして、日々奮闘したいと思います。



天草の元気が大集合! ひろば
みんなの広場



イラスト：ひで海さん (天草町)



おどろき夫婦

守山 末男 さん(80歳)
和子 さん(74歳)
(有明町楠甫)

昭和37年結婚
(51年目)

◆夫婦円満の秘けつを教えてください。

知人から、「世界一やさしい男性だから一度会ってみて」と紹介されて知り合い、結婚しました。知人がいったとおりとてもやさしい夫で、今まで一度もけんかをしたことがありません。夫婦で参加するグラウンドゴルフがいちばんの生きがいで、これが夫婦円満の秘けつですね。

◆お互いにひとことお願いします。

末男さん：いろいろと心配かけることも多いですが、これからもよろしくお願いします。

和子さん：昨年、金婚表彰をいただいたので、ダイヤモンド婚（結婚60年）に向けて仲良くグラウンドゴルフをしながらがんばりましょう。

ザ・部活動道
部活動をがんばる中学・高校生



目ざせ!“天草ナンバー1”!

濱崎 捷馬 さん
牛深東中学校(久玉町) 野球部・2年

小学2年のころから地元のソフトボールクラブに入り、今は野球をしています。キャプテンとして、部員14人の仲間たちをまとめるのは難しいですが、みんなの力を合わせて試合に勝ったときはとてもうれしいです。

今の時期の練習は、走りこみや筋力トレーニングなど体づくりが中心。きつい練習ですが、強い体をつくるためには欠かせないので、毎日一生懸命に取り組んでいます。昨年9月に行われた市の新人戦では、ベスト4に入りました。これからは、“天草ナンバー1”を目ざしてがんばりたいと思います。

作品名「道」

大楠小学校(有明町)
6年 本田凌也くん



文字全体のバランスや“とめ”“払い”に気をつけながら、思い切りよく書くことができました。

こども芸術館



作品名「港の船」



佐伊津小学校(佐伊津町)
6年 原田拓実くん

佐伊津漁港の風景を描きました。船の道具を細かく、そして最後まで丁寧に描くことができたので、よかったです。



河口克也さん
(五和町手野・40歳)

地域活性化で “鬼んぴっく”を復活

10月28日に、五和町の鬼の城公園一帯で市商工会青年部・五和支部主催により7年ぶりに開催されたイベント、「鬼んぴっく」。地元の鬼の城キッズパークによる演奏をはじめ、各種スポーツゲームや魚のつかみどりなど多彩な催しが行われ、多くの人出でにぎわいを見せた。地元で看板製作業を営む河口さんは同支部の役員であり、このイベントの実行委員長を務めた。

「地域の活性化のために、何かをしたいという思いがあった」と話す河口さん。その思いを実現するために行き着いたのが、かつて町の一大イベントであった鬼んぴっくの復活だった。ただ、大規模なイベントの企画・運営を行うのは初めての経験。河口さんは、「どうやったらお客さんが来てくれるのか、楽しんでもらえるかなど、不安だらけでした」と話す。それでも、地元の漁協をはじめ各方面から協力を得たほか、みずからも看板づくりの技術をいかして、アトラクションコーナーの機材やご当地ヒーローのマスクを製作。当日は自身が抱いていた不安とは裏腹に、大勢の人たちが来場し、会場は笑顔であふれた。

「うれしいやらびっくりやら。おおげさかもしれませんが、『生きていて良かった』と思いましたね」と河口さん。閉会式に行ったあいさつでは、来場者からの声援を受けて思わず涙を流してしまったそうだ。

「皆様のご協力のおかげで、ほんとうに大成功でした。ぜひ来年も開催して、地域を盛り上げていきたいですね」。河口さんが目ざす地域活性化は、始まったばかりだ。



▲イベントのようす

今月の

h i t o

ハッピーバースデー

…今月で1歳になります…

投稿
コーナー



濱崎 惺牙くん
倉岳町宮田
父・継義さん 母・紗耶香さん

やんちゃに育っています。おこい、おねえ、大好き♡



倉田 真優花ちゃん
本町本
父・亙一郎さん 母・尚代さん

まきほお姉ちゃんとおばあちゃん大好き♡



坂本 志優くん
中村町
父・成志朗さん 母・志織さん

お歌大好き、お話大好き、ぼくの笑顔でみんなを幸せにします！



鶴岡 さくらちゃん
御所浦町御所浦
父・将さん 母・奈奈さん

みんなからかわいがられて幸せだね。元気が大きくなってネ！！



桑田 優作くん
本渡町本渡
父・太郎さん 母・あづささん

じいちゃん、ばあちゃん大好き！えむ姉ちゃんいっぱい遊んでね！



福田 咲空ちゃん
志柿町
父・安則さん 母・加奈さん

ごはんが大好き！たくさん食べて大きくなってね！



倉田 琉生くん
深海町
父・良二さん 母・千亜希さん

梨ももちゃん、悠羽ちゃん、音韻姉ちゃんいっぱい遊んでね♡



原田 樹ちゃん
五和町御領
父・和也さん 母・佳奈子さん

いつも笑顔ありがとうございます。かわいいう女の子になーれ！



品川 蒼翔くん
本渡町広瀬
父・雅之さん 母・由貴さん

おねえちゃんが大好きなボク。りお姉、やさしくしてね♡

皆さんからの投稿を募集しています！ ●応募期限=1月10日(木)まで(必着)。

〈2月で満1歳になるお子さん〉

●応募方法=写真裏にお子さんの住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、電話番号、コメント(30字以内)、保護者名(父・母)を記入してください。なお、写真はお子さんが大きく、鮮明に写っているものをお願いします。また、写真の掲載は9人まで(応募者多数の場合は抽選)とし、応募写真は返却しません。

〈読者のつぶやき〉

●応募方法=身近であったできごとや、季節に思いをはせることなど、150字程度をまとめたものに、ペンネームと住所、氏名、電話番号を記入してください(応募者多数の場合は選考)。
※表記などを統一するため、趣旨を変えずに文章を直すことがあります。
※採用されたつぶやきは、この紙面に掲載します。

【郵送・持参先】〒863-8631 市内東浜町8-1 (郵送の場合は住所記載不要) 天草市役所・秘書課

全問正解した人の中から抽選で30人に、すてきな景品をプレゼントします。皆様のご応募をお待ちしています（応募は本市に住所がある人に限り、1人1通のみ）。

【問1】平成25年10月に熊本県で開かれ、牛深でも稚魚の放流が行われる「全国豊かな海づくり大会」は、第何回でしょうか？

- ①23回
- ②33回
- ③43回

【問2】下浦町から上天草市松島町を結ぶ「上島中央広域農道」の愛称が「天草●●●●ライン」に決まりましたが、何ラインでしょうか？

- ①オレンジ
- ②デコポン
- ③ポンカン

【問3】平成25年9月に「熊本県民体育祭」が天草で開催されますが、第何回でしょうか？

- ①48回
- ②58回
- ③68回

■景品=①大阪往復航空券…1人
 ②福岡往復航空券…2人〔以上天草エアライン(株)提供〕③五多幸すとらっぷ…5人〔天草ありあけ(株)提供〕④シモン芋製品セット…3人〔株くらたけ提供〕⑤へのかっぱストラップ…5人⑥かぼちゃパイ…3人〔栖本まちづくり協議会提供〕⑦特産品詰め合わせ…3人〔市物産振興協会提供〕⑧Tシャツ…8人。

■応募方法=ハガキにクイズの答え（3問とも）、住所、氏名、年齢、電話番号、市政だより天草へのご意見・ご要望を記入し、1月11日（金）までに、〒863-8631（住所記載不要）天草市役所・秘書課へ郵送してください。なお、当選者は2月1日号の「市政だより天草」お知らせ版に掲載します。

【問い合わせ先】本庁・秘書課 ☎1111内線1208

実践

暮らしのECOセトラ

寒い冬を快適に過ごすためのひとくふう

寒い冬でも、お部屋の中をあたたく、そして快適に過ごすためのひとくふうを紹介します。

断熱シートを窓にはる。

カーテンをカーテンレールの外側までしっかり覆う。

厚手のカーテンにする。

部屋の色調を暖色（赤系の色）にする

床の上にじゅうたんやマットを敷く

【問い合わせ先】本庁・環境課 ☎1111内線1284



河浦病院 内科
佐藤 啓 医師

お湯をもって 魚釣りに行きましょう

天草といえば、海の幸。山育ちの私にとって、天草の魚介類は夢のようなごちそうです。こちらに来て覚えてきた釣りやイカ釣りは、いまや生きがいになっています。

このように、豊かな海に慣れ親しまれた天草市の皆さんにとつて、今回のお話は、釈迦に説法かもしれないませんが、自分にとっては良い経験であったため紹介させていただきます。魚類に刺されたときの対応のしかたです。

毒棘をもち、刺したときに毒腺から毒液を注入する魚は、日本近海ではカサゴ科のオコゼ、ミノカサゴ、ハオコゼ、エイ類、ゴンズイ、ギンザメなどがあげられます。

エイ類は尾部に、その他の魚は背びれ、臀びれ、腹びれなどに毒棘があります。釣れた魚を針から外すときなどに、ひれ先にちよつと指があたっただけでしびれを伴う痛みを感じますよね。でも実は、毒

素（致死的成分や発痛物質）は非常に不安定な物質で、熱で急速に分解するとされています。

救急当番をしていたある日、エイに刺されたといつて患者さんが受診されました。網にかかったエイを外しているときに、ゴム手袋の上から手背をすくって刺されたとのことでした。冷汗をかきながら顔をしかめ、「痛くてたまらん！どうにかしてくれ！」と叫ばれていました。

そこで、熱めのお湯を洗面器に入れ、患部を20分ほど浸してもらったところ、ほとんど痛みがとれてしまいい、たいへん驚かれました。これはまさにエイの毒素がお湯の熱で失活し、発痛物質が分解されたのだと思います。

その後、傷口を洗浄し、異物が無いことを確認して、その患者さんは笑顔で帰っていかれました。エイに刺された患者さんの対応は初めてでし

たが、お湯の力に感心させられたものでした。

一般的に、魚刺傷の症状は、刺された直後から痛みやはれ、しびれなどの局所症状が出現し、ときとしてはき気、嘔吐、下痢、呼吸困難などの全身症状を伴います。現場で可能な処置としては、傷口の洗浄と汚れ・とげなどの異物の除去、それから、できるだけ熱いお湯（45度以下）に30分から90分間浸すことです。

その後、医療機関で異物が残存していないか再度確認し、必要に応じて破傷風や二次感染の予防に努めます。オニダルマオコゼに刺されて死亡した例なども報告されているため、局所の痛みやしびれが改善しても全身症状のある場合などは油断できませんので、ご注意ください。

さて、水筒にお湯を入れて、今日も釣りに繰り出しますか（笑）。



今月号の表紙

新和町の小宮地保育所（全園児58人）で12月13日、もちつきが行われました。園児たちは、きねを使って“ぺったんぺったん”と笑顔で元気にもちをついていました。

編集後記 **あとぜき**



謹賀新年。広報係になって初めての新年を迎えます。2～3ページに日の出の写真を掲載していますが、天草市の光となるような広報紙づくりを目ざして、今年もがんばります。今年が皆さんにとって良い1年でありますように。【剣】



明けましておめでとうございます。新年の抱負を考えました。巳年ということで、脱皮を繰り返しながら成長をしていけるように、新しいことにチャレンジする。なにごとにも“当たって砕けろ”精神で1年いこうと思います。【海】



新年おめでとうございます。今年の干支は“巳”。国語辞典には、巳は「へみ（蛇）の略という」とありました。そこで、この1年の私。長いものにはどンドングルグル巻かれていこうと思います。身動きがとれる程度に…ですけど。【素】



【編集・発行】
熊本県天草市役所
総務部秘書課広報広聴係
〒863-8631 天草市東浜町8番1号
TEL 0969-23-1111
FAX 0969-22-7016
URL <http://www.city.amakusa.kumamoto.jp/>
E-mail hisyoka@city.amakusa.lg.jp



農林水産物

Vol.9

ブリ



出世魚として知られているブリは、お正月の食卓を飾る縁起物として人気があります。天草では年間を通して漁獲があり、養殖も盛んです。“寒ブリ”といわれるように、身に脂が乗る冬の時期が旬とされています。



手軽においしく

ささっと
レシピ

ほうれん草のわさびマヨネーズあえ

ほうれん草の葉をしっかりほぐすことで、味のバラつきもなく、水気も切りやすいです。練りわさびの量はお好みで。また、わさびをからしに替えてもおいしいです。

●材料・分量（約4人分）

ほうれん草……………	250 g	マヨネーズ… 大さじ2杯弱 練りわさび… 小さじ1/2杯 濃口しょうゆ… 小さじ1杯
しめじ……………	100 g	
コーン(缶詰または冷凍)…	60 g	

●作り方

- ①ほうれん草はよく洗って水気をきっておく。
- ②しめじは石づきを切り落とし、ほぐす。
- ③コーン、①・②をゆでてザルにあげ、水気をきる。ほうれん草は2～3cm長さに切る。
- ④ボウルに③を入れて、よく混ぜ合わせる。
- ⑤③の粗熱が取れたら④とあえ、器に盛る。

提供：市食生活改善推進員協議会